

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 根室市内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

学校数: 小学校8校・児童数72名、中学校6校・生徒数52名

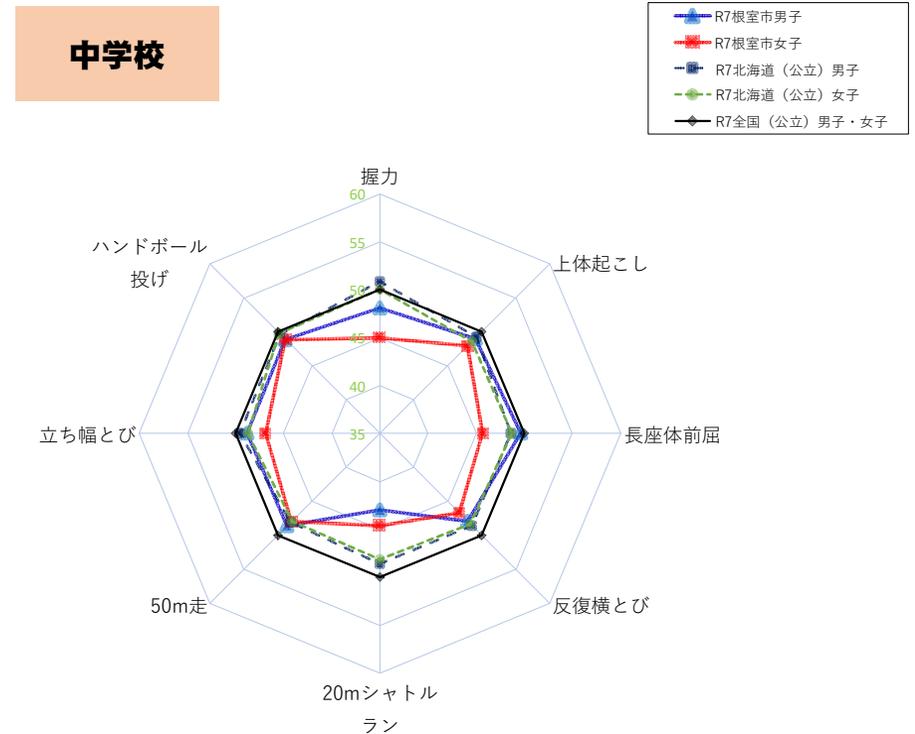
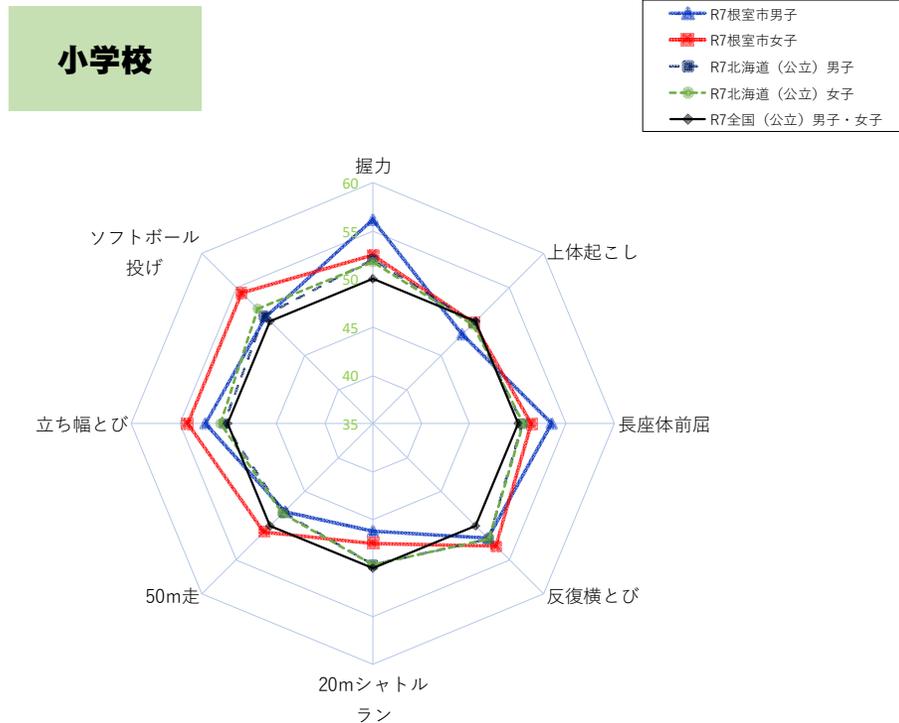
○ 実技に関する調査の状況

・各種目の記録及び体力合計点

小学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
R7根室市男子	56.2	48.1	53.5	51.8	46.2	47.9	52.3	50.7	50.8
R7根室市女子	52.5	49.8	51.4	53	47.4	50.9	54.2	54.2	52.8
R7北海道(公立)男子	52.1	49.8	50.5	51.9	49.6	48.1	50.4	50.9	50.6
R7北海道(公立)女子	51.8	49.6	50.6	52	49.6	48.2	50.8	51.9	50.7
R7全国(公立)男子	50	50	50	50	50	50	50	50	50
R7全国(公立)女子	50	50	50	50	50	50	50	50	50

中学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
R7根室市男子	48.1	49	49.6	47.9	43	48.6	48.8	48.9	46.8
R7根室市女子	45	47.9	45.7	46.7	44.6	48	46.9	48.9	45.4
R7北海道(公立)男子	50.9	49.2	48.6	48.6	48.6	48.1	49.5	49.7	49
R7北海道(公立)女子	50	48.6	48.7	48.3	48.1	47.9	48.7	49.8	48.3
R7全国(公立)男子	50	50	50	50	50	50	50	50	50
R7全国(公立)女子	50	50	50	50	50	50	50	50	50

・各種目の全国平均値を50とした場合(T得点)の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

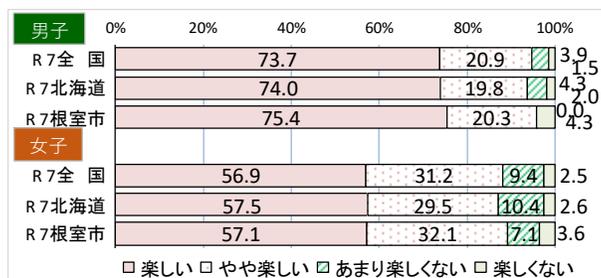


○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

小学校

【児童質問調査】

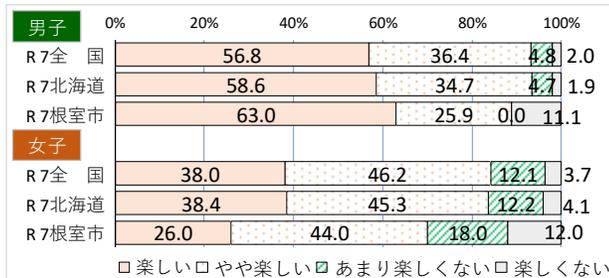
・体育の授業は楽しいですか



中学校

【生徒質問調査】

・保健体育の授業は楽しいですか



■ 調査結果の分析

小学校

【成果】

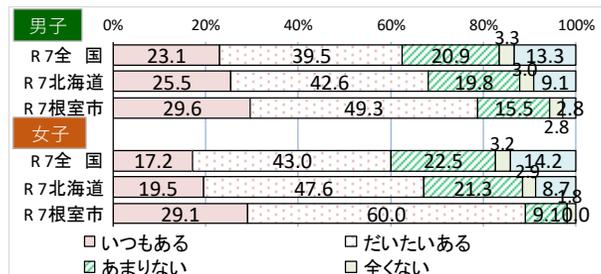
・小学校においては、体育授業において継続的にICTを活用し、ICTを活用しながら運動に取り組み指導の工夫を行ったことにより、運動に対する意欲が高まり、「体育の授業が楽しい」と感じる児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【課題】

・全国及び全道と比較してICTの活用頻度は高く、ICTの活用が技能や知識の定着に十分つながっている。今後、体育専科教員からの指導を各校において組織的な取組にするため、職員の体力向上への意識を更に高めていく必要がある。

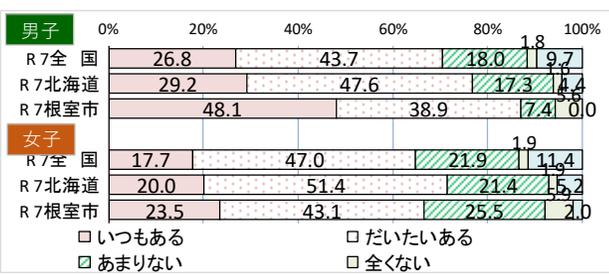
【児童質問調査】

・体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



【生徒質問調査】

・保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



中学校

【成果】

・中学校においては、保健体育授業において継続的にICTを活用し、技能や知識の定着につなげるための指導の工夫を行ったことにより、保健体育の授業でタブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがあると肯定的に回答している生徒の割合が、女子は若干低く出たものの、男子においては全国及び全道を上回ったと考えられる。

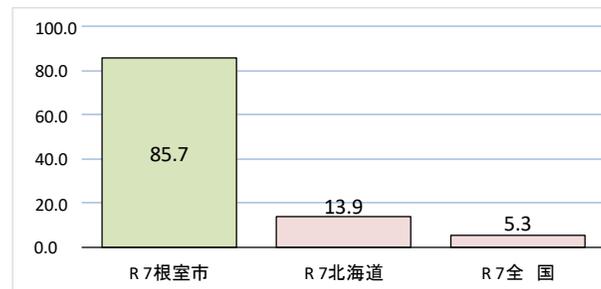
【課題】

・全国及び全道と比較してICTの活用頻度が高いものの、保健体育授業に対する意欲を高める指導の工夫に課題が見られることから、「保健体育の授業は楽しい」と肯定的に回答している生徒の割合が、全国及び全道を下回ったと考えられる。

【学校質問調査】

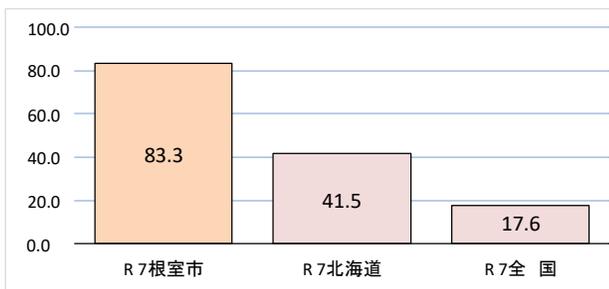
小学校

・体育授業において毎時間ICTを活用している。



中学校

・保健体育授業において毎時間ICTを活用している。



■ 根室市の体力向上に向けた改善方策

・体育専科教員における全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえた体力向上や体育・保健体育授業の改善・充実に係る授業参観及び普及啓発

・スポーツ庁の「ICT端末を活用した体育・保健体育授業の事例集」を参考にしたデジタル学習基盤を活用した「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の推進

・体力向上に向けた各学校独自の取組の情報発信と活動の継続